

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

自治体名:徳島県後期高齢者医療広域連合

会計名称:一般会計等

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	3,196,314	固定負債	-
有形固定資産	3,196,314	地方債	-
事業用資産	-	長期未払金	-
土地	-	退職手当引当金	-
立木竹	-	損失補償等引当金	-
建物	-	その他	-
建物減価償却累計額	-	流動負債	1,429,872
工作物	-	1年内償還予定地方債	-
工作物減価償却累計額	-	未払金	-
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	-
航空機	-	預り金	-
航空機減価償却累計額	-	その他	1,429,872
その他	-	負債合計	1,429,872
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	-	固定資産等形成分	47,314,832
インフラ資産	-	余剰分(不足分)	6,575,612
土地	-		
建物	-		
建物減価償却累計額	-		
工作物	-		
工作物減価償却累計額	-		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	-		
物品	11,106,570		
物品減価償却累計額	-7,910,256		
無形固定資産	-		
ソフトウェア	-		
その他	-		
投資その他の資産	-		
投資及び出資金	-		
有価証券	-		
出資金	-		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	-		
長期貸付金	-		
基金	-		
減債基金	-		
その他	-		
その他	-		
徴収不能引当金	-		
流動資産	52,124,002		
現金預金	8,005,484		
未収金	-		
短期貸付金	-		
基金	44,118,518		
財政調整基金	44,118,518		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	-		
資産合計	55,320,316	純資産合計	53,890,444
		負債及び純資産合計	55,320,316

行政コスト計算書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

自治体名: 徳島県後期高齢者医療広域連合

会計名称: 一般会計等

(単位:円)

科目	金額
経常費用	142,223,320
業務費用	16,988,609
人件費	554,326
職員給与費	126
賞与等引当金繰入額	-
退職手当引当金繰入額	-
その他	554,200
物件費等	16,375,511
物件費	14,481,033
維持補修費	-
減価償却費	1,894,478
その他	-
その他の業務費用	58,772
支払利息	-
徴収不能引当金繰入額	-
その他	58,772
移転費用	125,234,711
補助金等	125,234,711
社会保障給付	-
他会計への繰出金	-
その他	-
経常収益	1,772
使用料及び手数料	-
その他	1,772
純経常行政コスト	142,221,548
臨時損失	-
災害復旧事業費	-
資産除売却損	-
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	-
資産売却益	-
その他	-
純行政コスト	142,221,548

純資産変動計算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

自治体名: 徳島県後期高齢者医療広域連合

会計名称: 一般会計等

(単位: 円)

科目	合計	固定資産 等形成分	
		固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	61,055,992	59,886,943	1,169,049
純行政コスト(△)	-142,221,548		-142,221,548
財源	135,056,000		135,056,000
税金等	135,000,000		135,000,000
国県等補助金	56,000		56,000
本年度差額	-7,165,548		-7,165,548
固定資産等の変動(内部変動)		-12,572,111	12,572,111
有形固定資産等の増加		-	-
有形固定資産等の減少		-1,894,478	1,894,478
貸付金・基金等の増加		4,241,367	-4,241,367
貸付金・基金等の減少		-14,919,000	14,919,000
資産評価差額	-	-	-
無償所管換等	-	-	-
その他	-	-	-
本年度純資産変動額	-7,165,548	-12,572,111	5,406,563
本年度末純資産残高	53,890,444	47,314,832	6,575,612

資金収支計算書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

自治体名:徳島県後期高齢者医療広域連合

会計名称:一般会計等

(単位:円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	140,328,842
業務費用支出	15,094,131
人件費支出	554,326
物件費等支出	14,481,033
支払利息支出	-
その他の支出	58,772
移転費用支出	125,234,711
補助金等支出	125,234,711
社会保障給付支出	-
他会計への繰出支出	-
その他の支出	-
業務収入	135,057,772
税込等収入	135,000,000
国県等補助金収入	56,000
使用料及び手数料収入	-
その他の収入	1,772
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	-5,271,070
【投資活動収支】	
投資活動支出	4,241,367
公共施設等整備費支出	-
基金積立金支出	4,241,367
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	14,919,000
国県等補助金収入	-
基金取崩収入	14,919,000
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	-
その他の収入	-
投資活動収支	10,677,633
【財務活動収支】	
財務活動支出	1,641,744
地方債償還支出	-
その他の支出	1,641,744
財務活動収入	-
地方債発行収入	-
その他の収入	-
財務活動収支	-1,641,744
本年度資金収支額	3,764,819
前年度末資金残高	4,240,665
本年度末資金残高	8,005,484
前年度末歳計外現金残高	-
本年度歳計外現金増減額	-
本年度末歳計外現金残高	-
本年度末現金預金残高	8,005,484

【様式第5号】

附属明細書(一般会計等)

1. 貸借対照表の内容に関する明細

※下記以外の資産及び負債のうち、その額が資産総額の100分の5を超える科目についても作成する。

(1) 資産項目の明細

① 有形固定資産の明細

(単位:円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
物品	11,106,570	-	-	11,106,570	7,910,256	1,894,478	3,196,314
合計	11,106,570	-	-	11,106,570	7,910,256	1,894,478	3,196,314

② 有形固定資産の行政目的別明細

(単位:円)

区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	合計
事業用資産	-	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-	-
物品	-	-	-	-	-	-	3,196,314	3,196,314
合計	-	-	-	-	-	-	3,196,314	3,196,314

③基金の明細

(単位:円)

種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表計上額)	(参考)財産に関する 調書記載額(千円)
財政調整基金	44,118,518	-	-	-	44,118,518	44,119
合計	44,118,518	-	-	-	44,118,518	44,119

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細

(1) 補助金等の明細

(単位:円)

区分	名称	相手先	金額	支出目的
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	-	-	-	-
	計		-	
その他の補助金等	交付金	徳島市他17市町村	119,225,289	総務
	負担金	徳島県国民健康保険団体連合会	5,985,122	福祉
	負担金	全国後期高齢者医療広域連合協議会	20,000	福祉
	負担金	徳島県	4,300	総務
	計		125,234,711	
合計			125,234,711	

3. 純資産変動計算書の内容に関する明細

(1) 財源の明細

(単位:円)

会計	区分	財源の内容		金額
一般会計	税込等	負担金		135,000,000
		小計		135,000,000
	国県等補助金	資本的補助金	国庫補助金	-
			計	-
		経常的補助金	国庫補助金	56,000
			計	56,000
	小計		56,000	
合計		135,056,000		
総計		税込等		135,000,000
		国県等補助金		56,000

(2) 財源情報の明細

(単位:円)

区分	金額	内訳			
		国県等補助金	地方債	税収等	その他
純行政コスト	142,221,548	56,000	-	140,271,070	1,894,478
有形固定資産等の増加	-	-	-	-	-
貸付金・基金等の増加	4,241,367	-	-	4,241,367	-
その他	-	-	-	-	-
合計	146,462,915	56,000	-	144,512,437	1,894,478

4. 資金収支計算書の内容に関する明細

(1) 資金の明細

(単位:円)

種類	本年度末残高
手許現金	-
要求払預金	8,005,484
その他	-
合計	8,005,484

一般会計等財務書類における注記

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

① 有形固定資産……………取得価額

② 無形固定資産……………取得価額

(2) 有形固定資産等の減価償却の方法

① 有形固定資産……………定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

物品 4年～6年

② 無形固定資産……………定額法

ソフトウェア 5年

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(3) リース資産の処理方法

① ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

イ 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(4) 資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）及び現金同等物

なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

(5) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

① 物品の計上基準

物品については、取得価額又は見積価格が 50 万円以上の場合に資産として計上しています。

② 資本的支出と修繕費の区分基準

資本的支出と修繕費の区分基準については、金額が 50 万円未満であるとき、又は法人税法基本通達により資産計上に該当しないと判定したときに修繕費として処理しています。

2 重要な会計方針の変更等

該当なし

3 重要な後発事象

該当なし

4 偶発債務

該当なし

5 追加情報

(1) 財務書類の内容を理解するために必要と認められる事項

① 一般会計等財務書類の対象範囲は次のとおりです。

一般会計

② 地方自治法第 235 条の 5 に基づき出納整理期間が設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

(2) 貸借対照表に係る事項

① 売却可能資産の範囲及び内訳について、該当する資産はありません。

(3) 純資産変動計算書に係る事項

純資産における固定資産等形成分及び余剰分（不足分）の内容

① 固定資産等形成分

固定資産の額に流動資産における短期貸付金及び基金等を加えた額を計上しています。

② 余剰分（不足分）

純資産合計額のうち、固定資産等形成分を差し引いた金額を計上しています。

(4) 資金収支計算書に係る事項

① 基礎的財政収支 $\Delta 5,271,070$ 円

② 既存の決算情報との関連性

	収入（歳入）	支出（歳出）
歳入歳出決算書	149,976,772 円	141,971,288 円
財務書類の対象となる会計の範囲の相違に伴う差額	-	-
繰越金に伴う差額	-	-
地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額に伴う差額	-	4,240,665 円
資金収支計算書	149,976,772 円	146,211,953 円

歳入歳出決算書では繰越金を収入として計上しますが、公会計では計上しないため、その分だけ相違します。

③ 資金収支計算書の業務活動収支と純資産変動計算書の本年度差額との差額の内訳

資金収支計算書

業務活動収支	$\Delta 5,271,070$ 円
減価償却費	$\Delta 1,894,478$ 円
純資産変動計算書の本年度差額	$\Delta 7,165,548$ 円